

東和便り

第19号 きのくに学力定着フォローアップ事業号
2016.9.30 東和中学校



本年度も「学び合いの授業づくり」とともに

「きのくに学力フォローアップ事業」に取り組んでいます!!

次期学習指導要領では、何を学ぶかに加え、主体的・対話的で深い学びの実現というアクティブラーニングの視点が盛り込まれます。

本校では、それに先駆けて授業改善・学校改革として、授業を『教える』から『学び取らせる』に、生徒の姿を受動的な姿勢から主体的な姿勢に変えるため「学び合いの授業づくり」に取り組んでいます。

そのために従来の教師主導の一斉授業から、男女4人一組のグループ学習を取り入れることで、生徒相互に聴き合える関係を作り、わからない子が「ねえ、ここどうするの?」という問いを発することができるようにした授業のスタイルへ転換を図っています。

そして、「学び合いの授業づくり」の実践の確認のため「きのくに学力定着フォローアップ事業」として本校元校長の丸山雅嗣先生がフォローアップアドバイザーとして教員の授業と生徒達の学ぶ姿を参観し授業改善の指導に来校してくれています。

9月29日(木) 2限 1年2組 「社会科」 授業者 辻本雄祐 先生



1年2組では生徒相互の「聴き合える関係」が構築され「静かな学び」が展開されていました。そして、自ら学び取れる課題、根拠をもって他者に説明する課題に主体的に取り組めていました。

本校のホームページ

<http://www4.wakayama-wky.ed.jp/towa/>

「グループ学習の約束」

- ・まずは独(ひと)りで考えよう
- ・分からなかったら訊(き)こう
- ・訊(き)かれたら応(こた)えてね
- ・訊(き)かれるまでは教えない

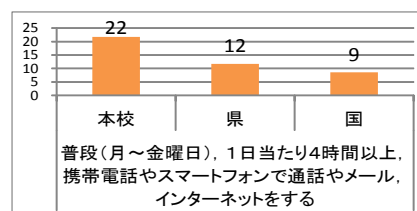
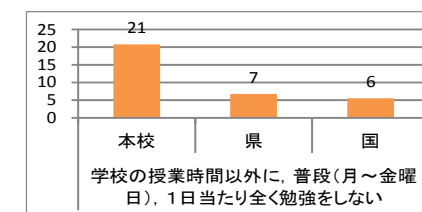
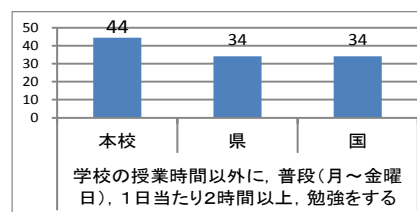


「学び合い」の3つの約束

- 一 わからないと言うことができる
- 二 友達の声に耳を傾ける
- 三 自分のわからないことを追求する



※ 9月29日(木)には、平成28年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本校の調査結果の概要と今後の具体的な取組は後日、紙面にて示していきたいと思いますが、大きな課題の一つに「携帯・スマホ」の使い方があることが分かりました。



家庭での学習を1日当たり2時間以上している生徒の割合は全国平均より大きく上回っていますが、全くしない生徒も多くいます。その原因の一つに「携帯・スマホ」の使用時間にあることが分かります。自分の将来のため、携帯・スマホのルール作りをしていきましょう!

和歌山市中学校総合体育大会(秋季大会)新人戦壮行会(平成28年9月28日 5限)



選手代表決意表明

本校のホームページ

<http://www4.wakayama-wky.ed.jp/towa/>